



マスタース広島 News Letter

第8号（2012年10月17日）
発行：「広島大学マスタース広島」事務局

【目次】

1. 秋の例会の開催のご案内
2. 第6回広島大学ホームカミングデーの開催のご案内
3. 第3回総会・懇親会の開催状況について
4. 会員の異動について
5. 新規役員について
6. 広島大学の教養教育科目「平和科目」の授業担当について
7. 外国大学の日本への留学希望者向けの夏期特別研修事業の授業担当について
8. 日韓理工系学部留学生向けの予備教育授業の担当について
9. TSS文化大学の一般教養講座の開講について

1. 秋の例会の開催のご案内

会員間の交流と親睦を深めるために、春と秋に例会を開催することになっていますが、今回の秋の例会は、広島市安佐動物公園の見学と散策を行うことになりました。

日 時：平成24年11月13日（火）午前10時

場 所：参加希望者は広島市安佐動物公園玄関まえに現地集合してください

＊費用：入園料500円（30名を越えると420円）、駐車場440円

＊交通（安佐動物公園ホームページもご参照下さい）：

- （1）アストラムライン県庁前駅からの場合。上安駅まで約25分。（上安駅でバス乗り換え。本数は15分到一个程度）安佐動物公園前駅まで約15分。
- （2）広島駅からの場合。バス、旭が丘行きで安佐動物公園前下車（約45分）本数はあまり多くないもよう。
- （3）自家用車の場合。広島市中央部から約40分

＊例会の要領

1. 増川園長挨拶（10時10分）
2. 安佐動物公園の紹介（南心司副園長、渡辺一雄企画幹事）①日本で指折りの高水準の動物園。創立40年で有料入場者数2000万人を先週突破。②世界に誇る飼育実績の紹介、③広島大学学生約3000名以上に現地授業を実施（60回以上）
3. 昼食と自由散策
4. 午後適当な時間に、①バックヤードの解説（動物病院、飼料調理場など）、②動物飼育舎の案内（1, 2カ所）

＊連絡先；出欠は11月11日（日）までに以下のようにお願い致します（目安。多少の遅速はOKです）。

- （1）Eメールの方は、gifutoga@hicat.ne.jp（渡辺一雄企画幹事）まで。
- （2）Eメールを使わない方は、090-5375-3994（渡辺一雄幹事の携帯）まで。
- （3）当日の予定変更や遅刻の場合などには渡辺幹事の携帯をご利用下さい。

2. 第6回広島大学ホームカミングデーの開催のご案内

広島大学と広島大学校友会が卒業生や元教職員等を招待して、在学生・教職員等の広島大学にゆかりのある方々

と東広島市及び広島市の市民の皆さんとの交流・情報交換の場として定着してきている広島大学の第6回ホームカミングデーが、今年は次のとおり開催されます。本会員の皆さんも多くの方にご出席いただければ幸いです。

日時：平成23年11月3日（土・祝日）

場所：広島大学東広島キャンパス、霞キャンパス等

主なプログラム：

サタケメモリアルホールでは、10時30分からオープニングセレモニー、11時から12時まで東京芸術大学の宮田亮平学長による講演会「夢を探そう」、15時30分から学生会館で懇親会が開催されます。その他、各学部・研究科や学生チームによる各種の企画が準備されています。詳細は、広島大学校友会の次のホームページをご覧ください。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/>

3. 第3回総会・懇親会の開催状況について

本会の第3回総会及び懇親会が次のとおり開催されました。

日 時：平成24年8月25日（土）16：00－18：00

場 所：広島アンデルセン6階デンマークルーム

出席者：正会員（23名）、協力会員（2名）、学長、参与（1名）、計27名

【第3回総会】

議題：（1）議長の選出、（2）会員の状況報告、（3）役員の改選、（4）平成23年度事業報告、（5）平成23年度決算書、（6）会計監査報告、（7）平成24年度事業計画（案）、（8）平成23年度予算書（案）、（9）拠出金に関する細則（案）

第3回総会の議事録に関しましては、本会のホームページ（<http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters2/>）をご覧ください。

【懇親会】

次第：（1）開会挨拶、（2）顧問挨拶、（3）乾杯の音頭、（4）懇談、（5）広島大学マスターズ副代表幹事の挨拶、（6）新入会員の紹介、（7）新規役員御挨拶、（8）閉会挨拶

〔代表幹事の渡邊一雄先生の開会挨拶〕

1月末に体調を崩し、県立広島病院に入院していた関係で、代表幹事を退任させていただくことを申し出た次第です。本会は、これまでお世話になった大学への恩返しの意味でいくつかの講座や事業のお手伝いをさせていただいていますが、大学の社会に対する役割が変わり、大変な時代を迎えているとお聞きしていますので、われわれのことができますますますお手伝いが必要になっており、引き続き会員の皆様のご協力をお願いします。

〔広島大学の浅原学長の挨拶〕

教養教育科目の平和科目では、マスターズの先生方にご協力をいただいておりますが、学生の主体的な学びが課題となっています。一層のご協力により、教養教育の成果を上げることができればと考えていますので、引き続きよろしくお願いします。また留学生に対する特別研修事業でもマスターズの先生方にはお世話になっていますが、優秀な留学生を本学に呼びたいということで先生方をお願いしていますが、留学生が増えれば、日本人学生のグローバル人材の育成にも役立つことから、大学は力を入れていますので、よろしくご協力ください。

〔広島大学マスターズ代表幹事の渡部和彦先生の挨拶〕

広島と東広島のマスターズが一緒になったらのご意見もありますが、まだ誕生したばかりですので、当面それぞれの地域への貢献に取り組むということでご理解いただければと思います。もっとも広島大学からの要請には、共同で協力するようにしたいと思います。また地域貢献も、広島や東広島といった狭い地域ではなく、これからは広島県全体への貢献が必要になるのではないかと思います。これからマスターズの知名度を上げるようにともに頑張りましょう。

4. 会員の異動について

8月25日に開催されました第3回総会において、次の9名の方の入会が承認されました。なお、残念ながらお二人の会員の計報をお知らせします。

【新規入会】

設楽惣助（元総合科学部）、中根周歩（元総合科学部）、福島正純（元総合科学部）、植村泰夫（元文学部）、井内康輝（元医学部）、前田憲彦（元歯学部）、星 正治（元原医研）、多和田眞一郎（元国際センター）、田原正治（元事務部）

【計報】

廣安博之（元工学部）、有馬敏明（元事務部）

5. 新規役員について

8月25日に開催されました第3回総会において、次の方が新規役員として承認されました。代表幹事と副代表幹事が交代となり、幹事の役割分担を明確にするという趣旨で構成されています。新規役員の方には、よろしくお願い申し上げます。

顧問	浅原利正（広島大学長） 松井一實（広島市長）
参与	渡部和彦（広島大学マスタース代表幹事） 金田 晋（広島大学マスタース幹事）
代表幹事	植木研介
副代表幹事	井上研二 岩崎文人
幹事	
企画・渉外担当	渡邊一雄 植木研介 井上研二 岩崎文人
連携講座担当	
平和科目講座	植木研介 大杉 節
日韓留学生予備教育	山下英生
中国留学生特別研修	岩崎文人
TSS文化大学講座	三嶋 弘
広報担当	松水征夫 鈴木盛久
総務・会計担当	松水征夫 井上 純 北川ふさえ
監査	戸澤滋憲 星野一郎（協力会員、社会科学研究科マネジメント専攻）

6. 広島大学の教養教育科目「平和科目」の授業担当について

すでに本 News Letter でご案内しましたように、広島大学が平成23年度から教養コア科目として、「平和科

目」を25科目開講することになったことに協力するため、本会では平成23年度は、前期は東千田キャンパスにおいて「平和と人間Cー広島で学ぶ（原爆とは何だったか）ー」、後期にも東千田キャンパスで「平和と人間Dー広島から未来に向けてー」の2科目を担当しました。

平成24年度は、東広島キャンパスの受講者が多いことで、前期に東広島キャンパスで「平和と人間Cー広島で学ぶ（原爆とは何だったか）ー」を開講しましたが、後期には東千田キャンパスで「平和と人間Dー広島から未来に向けてー」を、次のような日程で各講師（氏名の後は退職時の所属）にお願いします。

（後期）「平和と人間Dー広島から未来に向けてー」：東千田キャンパス

第1回 問題提起と組み立て、単位の認定（元文学部 植木研介）

（1）戦争は何をもたらすか

第2回 ナポレオン戦争とヨーロッパ（元文学部 岡本 明）

第3回 民族紛争（元総合科学部 井上研二）

第4回 黒い雨（元文学部 植木研介）

（2）被爆体験をどう伝えるか

第5回 被爆をどう考えるか（元教育学部 北川建次）

第6回 被爆体験の重み（元文学部 寺地 遵）

第7回 ある被爆体験（元文学部 植木研介）

第8回 小説を通してみる原爆（元教育学部 岩崎文人）

第9回 復興と被爆建物の保存（元工学部 石丸紀興）

第10回 被爆資料と総括（元原爆放射線医学研究所 宇吹 暁）

（3）原子核科学のこれからを考える

第11回 原爆の威力（元理学部 大杉節）

第12回 原発を考える（元理学部 大杉節）

第13回 放射性物質と人体（元医学部 武市宣雄）

第14回 放射線とこれからの医学（元医学部 武市宣雄）

第15回 むすび——現在から未来へ（元文学部 植木研介）

7. 外国大学の日本への留学希望者向けの夏期日本語・日本文化特別研修の授業担当について

広島大学では、日本の大学への留学を希望する外国の大学で日本語・日本文化を勉強している学生を対象として、日本の大学への留学を勧誘する日本語・日本文化特別研修講座を平成22年度から夏季と冬季に開講されています。平成24年度の夏季特別研修事業では、広島大学マスターズ広島に対して、2科目の日本文化の開講依頼があり、次の2名の会員に2科目を担当していただきました。（氏名の後は退職時の所属）

岩崎文人（教育学部）「日本文学入門ー漱石と鴎外についてー」

日時：7月25日（水）10：30ー12：20

場所：広島大学西第1福利会館

松水征夫（経済学部）「日本の大学生の就職事情」

日時：7月30日（月）10：30ー12：00

場所：広島大学学生プラザ4F多目的室

今回は、中国からの留学生が25名（うち男子学生は3名、女子学生22名）参加していました。宮島や京都の研修旅行も組まれていて、ハードスケジュールのようですが、熱心に聴講する学生が多く、担当いただいた先生方の感想では、中国からの留学生の意気込みを感じたとのことでした。

8. 日韓理工系学部留学生向けの予備教育授業の担当について

広島大学の理事・副学長（平和・国際担当）の上 真一先生（本会の協力会員）から、広島大学マスターズの代表幹事の金田晋先生と、広島大学マスターズ広島の代表幹事の渡邊一雄先生に対して、広島大学理工系学部から韓国から留学してきている学生向けの予備教育事業への協力依頼を受けました。内容は、数学・物理・化学・生物の4科目につき、日本と韓国の教育内容を比べて、①欠けたところ、不十分なところを補う、②大学教育に対応するための準備の指導で、10月から2月までの10週間に各科目について週1コマを担当してほしいとのことでした。

本会の渡邊代表幹事が東広島の広島大学マスターズの代表幹事の金田晋先生とご相談され、広島と東広島のマスターズが協力して引き受けることになり、次のように本会からは物理と生物を担当し、東広島のマスターズには数学と化学を担当していただくことになりました。

広島大学マスターズ広島の担当

物理：（責任者）山下英生先生、（担当者）山下英生先生、米倉亜州夫先生

生物：（責任者）渡邊一雄先生、（担当者）渡邊一雄先生、設楽惣助先生、榊井秀雄先生

広島大学マスターズの担当

数学：（責任者・担当者）水田義弘先生

化学：（責任者・担当者）平田敏文先生

9. TSS文化大学の一般教養講座の開講について

東広島の広島大学マスターズでは、テレビ新広島が55歳以上の健康で学習意欲のある人を対象として開講しているTSS文化大学（元広島大学長の牟田泰三先生が学長）の一般教養講座を平成20年度から担当されていますが、東広島の広島大学マスターズには医学を専門にされる先生がおられないことで、同講座の世話人を務めておられる東広島の広島大学マスターズの副代表幹事の安藤忠男先生から本会の代表幹事の渡邊一雄先生のほうに協力依頼があり、渡邊先生のご紹介により、次の3名の方に講座を開講していただく事になりました。各先生には、一般教養講座の1回分（火曜日の10時から11時30分まで）の講演をお願いすることになっています。

碓井 亜先生（元医学部）：「女と男の更年期」（平成24年7月10日）

大谷美奈子先生（元医学部付属病院）：「救急医療—熱傷、熱中症—」（平成24年10月2日）

武市 宣雄先生（元医学部）：「甲状腺と健康管理—チェルノブイリと福島原発事故も加えて—」

（平成25年2月26日）

平成24年度は、東広島のマスターズの開講講座に参加させていただくことになりましたが、平成25年度からは広島のマスターズが開講する講座数を増やし、将来的に本会も独自の講座を開講するかどうか、現在、幹事会で検討しています。本会も開講することになりました際には、会員のみなさんのご協力をお願いしたいと思います。

広島大学マスターズ広島事務局

〒730-0053

広島市中区東千田町一丁目1番89号

広島大学東千田地区支援室気付

(FAX) 082-542-6964

(E-mail) masters2@hiroshima-u.ac.jp